

令和7年度 博物館実習受入要領

1 実習日程

令和7年8月1日(金)～8月8日(金)

8時30分～17時15分

※期間中の休館日は8月4日(月)。8月6日(火)は開館です。実働7日間となります。

2 実施場所

広島市郷土資料館（広島市南区宇品御幸二丁目6-20）ほか

3 実習内容

施設見学、教育普及活動・展示・資料の取り扱いに関する講義・実習等

4 受入人数

5名程度

※申込者多数の場合は、抽選によって受け入れを決定いたします。

5 申込資格

以下の条件をすべて満たす方

- (1) 大学・大学院・通信教育等で博物館学芸員養成課程を受講し、館務実習を受けることを認められている方
- (2) 広島県在住もしくは出身の方（現住所または帰省先から当館へ通うことが可能な方）
- (3) 実習の全期間に出席可能な方

6 申込方法

当館の博物館実習担当まで電話にてご連絡下さい。

その後、申込期間内に**実習申込書（別紙様式）**を提出（持参または郵送）してください。

7 申込期間

令和7年4月1日(火)～4月8日(火) *4月7日(月)は休館日です。

*受け入れの可否（内諾）については、4月9日(水)以降にeメール等で連絡いたします。

*申込期間が終了しても定員に達していなかった場合は、定員に達するまで応募を延長します。

8 内諾後の手続き

正式な受け入れ手続きは、実習内定者の所属する大学と当館との間で行います。学校長名または学部長名で広島市郷土資料館長宛に「博物館実習受入依頼書」をお送りください。なお、依頼書の様式は特に定めていません。

9 留意事項

- (1) 実習費は不要です。また、謝礼は受け取りません。
- (2) 都合により、実習内容・日程等を変更する場合があります。
- (3) 不測の事態により、やむをえず実習を中止する場合があります。
- (4) 実習中の事故等が生じた場合、その責は本人及び所属大学が負うものとします。

10 その他

不明な点は別途お尋ねください。

11 問い合わせ先

広島市郷土資料館

〒734-0015 広島市南区宇品御幸二丁目6-20

TEL：(082)253-6771 / FAX：(082)253-6772 / E-mail：kyodo@cf.city.hiroshima.jp

実習担当学芸員 玉置

令和7年度博物館実習申込書

広島市郷土資料館

ふりがな 氏 名	
年齢 (令和7年4月1日現在)	歳
大学名・学部・専攻	大学 学部 大学院 研究科 (専攻) _____ 学年 (令和7年度現在) _____ 年生
自宅住所・電話番号 (昼間連絡の取れる番号を 記入してください)	〒 _____ 電話 (_____) _____
実習時の住所・電話番号 (昼間連絡の取れる番号を 記入してください)	〒 _____ 電話 (_____) _____
メールアドレス (連絡に使用します)	@
広島市郷土資料館での 実習を希望する理由	

※申込書に記載された個人情報については、博物館実習に伴う連絡等以外には使用しません。